鹿児島県立鹿児島中央高等学校　～自主 好学 敬愛～

進路指導室だより ２月号

発行：進路指導部企画運営係〈令和8年2月27日〉

最後まで粘り強く

国公立大学一般選抜入試の前期日程が終わり，３月８日からは中期日程，３月 12 日からは後期日程が実施されます。例年，後期試験の欠席率は高く，令和６年度 63.7％（国立 63.5％・公立 64.3％），令和５年度 63.2％（国立 62.7％・公立 64.8％），令和４年度 62.9％（国立 62.6％・公立 63.8％）という結果でした。欠席率が高い主な理由として，「前期日程で合格した受験生は受けない」「すでに私立大学への進学を決めた」「総合型選抜・学校推薦型選抜での合格が決まった」などが考えられています。つまり欠席者が多いため，見た目の倍率ほど実は厳しくなく，最後まで諦めず，粘り強く取り組み，受験した人が，合格を勝ち取ることになります。後期日程を出願した 61 期生のみなさん，最後まで自分を信じて挑戦し続けてください。

（参考）令和6年度国公立大学一般選抜入試後期日程受験状況

九州地区

大学名	対象者	出席者	欠席者	欠席率	前年度欠席率
九州大学	2,301	944	1,357	59	56.7
九州工業大学	1,151	464	687	59.7	60.1
福岡教育大学	956	264	692	72.4	68.6
佐賀大学	2,392	824	1,568	65.6	63.3
長崎大学	1,227	427	800	65.2	67.7
熊本大学	1,135	409	726	64	63.1
大分大学	1,755	519	1,236	70.4	71.3
宮崎大学	2,705	764	1,941	71.8	67.7
鹿児島大学	2,197	717	1,480	67.4	65.9
琉球大学	1,599	541	1,058	66.2	68.4
北九州市立大学	1,430	478	952	66.6	65.7
福岡県立大学	569	174	395	69.4	70.6
福岡女子大学	417	147	270	64.7	66.3
長崎県立大学	2,144	618	1,526	71.2	70.7
熊本県立大学	960	413	547	57	61.9
大分県立看護科学大学	105	26	79	75.2	66.9
宮崎県立看護大学	158	34	124	78.5	69.5
宮崎公立大学	555	191	364	65.6	85.1
沖縄県立看護大学	88	30	58	65.9	41.9
沖縄県立芸術大学	22	17	5	22.7	50
名桜大学	225	134	91	40.4	42.5

来年度以降の受験を見据えて

難関国公立・私立大学に多くの合格者を輩出している進学校では，この１～３月を「３年０学期」」と位置づけ，受験に向けた取組を始めています。鹿児島中央高校でも３月 18 日に，本校 25 期生であり，大手予備校「代々木ゼミナール」で大活躍されている西川彰一先生を講師にお迎えして，進路講演会を行います。１・２年生のみなさんは，先輩である西川先生から大学受験に関する最新情報や高い進路目標設定の必要性を吸収してほしいと思います。また，ある大手予備校の調査によると難関大学現役合格者の 71.6％が「高校２年生の３月までに受験勉強を開始した」と回答したそうです。２年（62 期）生のみならず１年（63 期）生のみなさんも，ぜひ，この３月から受験を強く意識した学習に取り組み，自分の新たな可能性を広げてください。

今年度の総復習をしよう

３月の高校入試に伴う自宅学習期間に，今年度の総復習をしてみませんか。この復習に徹底的に取り組むことで，来年度の大いなる飛躍に繋がると考えています。特に，力を入れてほしいのは「定期考査・実力考査」「全国模試」の復習です。「全国模試」は，受験時における自分の全国での位置や学力，そして得意・苦手の単元を確認できます。しかし，全国での位置や学力だけを強く意識してしまうと，大学受験本番では，上手くいかないことが多いです。それは，苦手分野を残してしまうことになるからです。そこで大切なのは，「どの単元ができなかったのか」と自己分析をきちんと行い，次の全国模試に繋げていくことです。大学入試の本番を意識した問題は，高３模試からです。それまでは，全国実力考査だと思って，間違った問題・解けなかった問題を徹底的に復習して，力を蓄えていくことが大切となってきます。また，「定期考査・実力考査」も同様です。問題を解き直すことで，自分の苦手分野がはっきりします。基礎が固まっていない時に，入試問題のような応用問題に取り組んでも良い成績を収めることはできません。大学入学共通テストで目標点を上回るためにも，教科書から出題している「定期考査・実力考査」も見直し，苦手分野の解消を図ってみてください。

令和９年度入試の変更点

今年度の国公立大学入試では，多くの変更点がありました。「進路室だより」の６月号や７月号でも，鹿児島大学や熊本大学を取り上げました。２年（62 期）生のみなさんは，いよいよ来年度入試に向けて本格的に取り組まなければならない時期です。志望する大学のウェブサイトで，「変更点がないか」を必ず確認しください。

【令和９年度入試で変更点がある主な大学・学部】

① 鹿児島大学（工・法文・教育・医・農・共同獣医）

② 九州大学（工・理）

③ 熊本大学（医・薬）

ひょっとしてだけど…「誰かが合図をくれる」のを待っていないか？

「スタートの合図は鳴らない」

これが、今の君たちが真っ先に直視すべき現実です。

よく「受験勉強にフライングはない」と言われますが、そもそも誰かが「今から本番です」と旗を振ってくれると思っているなら、それ自体が大きな勘違い。人生は、ある日突然スタートするものではなく、**今、この瞬間から、静かに、しかし確実に進んでいる**のです。受験勉強においてもしかり。気合いを入れた日から始まるのではなく、今日の授業や1回の復習、その積み重ねが、そのまま土台になっていくのです。

1．「ブランド品」の中身は空っぽじゃないですか？

よく「どこ中出身？」「どこ高校だった？」なんて耳にします。ハッキリ言いますが、一歩鹿児島県の外に出れば、地元の高校ランクなんて誰も知りません。大学でもそう。**大切なのは「どこに入ったか」という「学校歴」ではなく、「何を学び、どう積み重ねてきたか」という『学習歴』**でしょう。有名大学出身者の言葉を鵜呑みにして「正しい」と思い込むのは、それは思考停止に近い。君たちなら「学歴」の意味をどう捉えますか？

2．春にサボるヤツは、夏に力尽きる。

人生には「**青春→朱夏→白秋→玄冬**」の四季があると言われます。君たちは今、**希望いっぱいの「春（青春）」**にいます。その先には、わたしたち教員が今生きている、**過酷で燃え盛るような「夏（朱夏）」**が待っています。

今の高校生活を「楽しい毎日」だけで使ってしまえば、次にやってくる灼熱の夏を生き抜く体力なんて身につきません。タイパ（タイムパフォーマンス）を追い求めて楽な道ばかり選ぶ人間が、夏の暑さに耐えられると思いますか？

3．「嫌いなヤツ」をブロックして、成長をドブに捨てるな。

SNS 感覚で「合わないヤツ」を即ブロックしていませんか？

私には大学時代、「正直、無理だな」と思う同級生がいました。でもある時、そいつから**「お前は偽善者だ」**とズバリ指摘されたんです。その瞬間、腹が立つどころか**「こいつ、誰よりも俺のことを見てるな」と震えました**。就職後、いつも私の提案に文句を言ってくる先輩教員がいました。よく考えると、**核心を突く指摘をしてくれていた**のはその人でした。

嫌なイメージだけで短絡的に人を切り捨てるのは、自分の伸びしろまで切り捨てるのと同じで、**人生の大きな損失**です。人は、出会うべくして出会っています。

最後に、これだけは覚えていてください。

「いつか本気を出す」なんて日は来ません。

今この瞬間から、自分自身の価値を決める「学習歴」を刻み始めてください。
スタートの合図は鳴らない。

＊20年程前に書いた学級通信の内容を令和向けにアレンジしてみました。

1年3組　副担任